



# 学校だより

平成29年5月26日

横浜市立高田中学校

6月号(第29-03号) TEL: 591-4183 校長 福田 之男

## 3校合同学校運営協議会の開催

5月12日(金)の9時00分より、今年度第1回目の学校運営協議会が開催されました。今年度から学校運営協議会は、高田中学校、高田小学校、高田東小学校の合同での開催となりました。学校だより3月号(第28-12号)でお伝えしたように、高田中学校、高田小学校、高田東小学校は、併設型小・中学校として指定され、地域の特性や児童・生徒の実態に即し、授業時数や教育内容の配列などについて、学習指導要領の枠を柔軟に捉えて教育課程を編成し、学習、生活の両面で9年間一貫した緩やかで確実な教育活動をめざしています。3校合同の学校運営協議会も、併設型小・中学校の取組の一環として設定しました。学校運営協議会の役割や機能については、昨年度までと同様以下のとおりです。

- ・「校長の作成する学校運営の基本方針を承認する」
- ・「学校運営に関する意見を教育委員会又は校長に述べる」
- ・「教職員の任用に関して教育委員会に意見が述べられる」

学校運営協議会は、地域の代表として連合町内会会長様、連合町内会副会長様、主任児童委員様、スポーツ推進委員様、青少年指導員様、民生委員様、保護者の代表として3校のPTA会長様、3校の校長で構成されています。

今回開催された会の内容は次のとおりです。最初に教育委員会から委員の皆様へ委嘱状の交付があり、その後1校時目の授業を参観し授業について各委員の皆様からご意見や感想をいただきました。次に3校の校長より、「中期学校経営方針」の説明と今年度の指導の重点や具体的な取組の説明と提案があり、各委員の皆様からご意見をいただきました。また、併設型小・中学校としての取組についての説明やそのスケジュールの説明がありました。生徒の授業への取組と教員の指導について、委員の皆様からは、次のような意見をいただきました。

- ・先生の声が大きく聞きやすい。
- ・国語、数学の少人数授業とても良い。先生方がそれぞれ特色ある授業をしている。
- ・発言もしやすそうで、先生の目が届いている印象(少人数国語の授業)

この学校運営協議会は、年間4回の開催を予定しております。7月には高田小学校、11月には高田東小学校、2月に再度高田中学校を会場として実施する予定です。

# 中期学校経営方針

中期学校経営方針とは、「学校の特色を基に、学校教育目標の達成に向けた3年間の学校経営中期取組目標と具体的取組等を明示したものです。取組目標が3年後に期待する姿です。その目標を達成するために、毎年具体的取組について評価し、次年度の具体的取組を決定していきます。

## 横浜市立 高田中学校 平成29年度版 中期学校経営方針 (平成28～30年度)

学校概要										
創立	30周年	学校長	福田 之男	副校長	鬼丸 玲子	学期	3	学期制	児童・生徒数	329人
学級数	一般級: 9	個別支援級:	3	主な関係校:		高田小学校 高田東小学校				

## 学校教育目標

学ぶことを通して、自ら課題を形成し、その課題を自ら解決し21世紀を生き抜く力をもった人を育てる。(ストリートスマート、地域リーダーの育成)  
子どもたちの自己実現を支援するために次の力をはぐみます。  
\* 自ら学習力の向上に努め、自立的に学び続けていく力(知)  
\* 生命を尊重し、心身の健康を維持向上していく力(徳・体)  
\* ともに認め合い社会参画に努め、自他および社会を高めていく力(公・開)

学校の特色
<ul style="list-style-type: none"> <li>□学校周辺には農地があり、その周囲に住宅が広がり、自然環境に恵まれ他地域である。</li> <li>□小中12人会議、90人会議、校長のランチミーティングなどを実施することにより、小中の連携が密である。</li> <li>□平成29年度より小学校併設型中学校に指定されている。</li> <li>□年齢層は若い、生徒や保護者に寄り添った対応ができる職員が多い。</li> <li>□地域全体で学校を守り発展させようと、PTAを中心に、学校に対して協力的である。</li> <li>■生徒は学習への関心や意欲があり、真面目に取り組むが、自信のない生徒が多い。</li> </ul>

## 学校経営中期取組目標

・「総合的でバランスのとれた学校づくり」の実現に向け、教職員相互が啓発・連携し合い学校経営への参加意欲を高めるとともに、組織的・効率的な学校運営に努めます。  
・生徒一人ひとりが学力の向上を実感でき、価値ある生き方を求めて自己変革していくことを支援するため、教職員の研修を充実し、共通理解を深め理解力・指導力の向上につなげます。  
・開かれた学校づくりを一層推進し、学校・家庭・地域との連携・協働による学校づくりを進めます。

## 小中一貫教育の取組

5高田中学校ブロック・ブロック : 高田中学校 高田小学校 高田東小学校

9年間で育てる子ども像	自ら学び、考え、表現することのできる子ども
自校の具体的取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的な学習の時間を活用し、情報収集を行い、考えたことを表現する力を育成する。</li> <li>・ICT機器を活用し、生徒の学びへの興味・関心を喚起する。</li> <li>・各教科の指導において言語活動の場を単元や単位時間の中で設定し、随時適切な評価を行う。</li> <li>・年間2回情報交換のための研究授業を実施する。</li> <li>・小学校と連携し、併設型小・中学校の特色を生かし9年間を見通したカリキュラムの編成を行う。</li> </ul>

## 重点取組分野

重点取組分野	取組目標	具体的取組
確かな学力	基本的な学習態度の習慣化を図る指導とともに、言語活動の場を授業に設定することにより、思考・判断・表現の力を育む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国や市の学習状況調査の結果について各教科で分析し、教科会や研修会等で本校の課題を明確にし、授業を工夫する。</li> <li>・各教科において、表現力の育成を目指した言語活動を取り入れた授業公開を行い、実践集にまとめる。</li> </ul>
豊かな心	全教育活動で道徳・人権教育を推進し、互いの違いを認め合い、自らの生き方を切り拓き、共に安心して学校生活を送れる生徒を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒にとって自分ごととなるような道徳の授業を目指して、教職員で研修する。</li> <li>・人権作文に生徒が全員が取り組み、道徳の授業で発表するなど、お互いの考えや思いを共有することで人権意識を高める。</li> </ul>
健やかな体	自らの心や体の状態を把握し、安全面に留意し、運動の意義や効果について関心を高め、体力向上・運動習慣の改善を自ら目指す生徒を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の健康観察、健康診断、健康相談活動から健康状態を把握し、調和のとれた生活を続けるための支援を行う。</li> <li>・体力テストをもとに自分自身の体力を知り、安全に留意しながら体力向上のための持続的な運動を行うよう助言する。</li> </ul>
生徒指導	生徒・保護者との信頼関係を深め、生徒理解につなげ、基本的な生活習慣の確立を目指し、共通理解・情報の共有化をすすめて、規範意識の指導に努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・YPAアセスメントを活用し、生徒理解を深めることで学級活動の充実を図り、基本的な生活習慣の確立や規範意識を育てる。</li> <li>・生徒指導研修を充実させることで、全職員の共通理解・情報の共有化を図り、生徒一人ひとりの心身に寄り添った相談活動を行い、生徒・保護者との信頼関係を深める。</li> </ul>
教育課程	併設型小・中学校として、新学習指導要領の趣旨に沿った9年間を見通した柔軟な教育課程について、小学校と連携しながら研究を進める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校併設型中学校として、小学校と連携して9年間で育てる子ども像を明確にし、全教職員での共有を徹底する。</li> <li>・新学習指導要領の趣旨理解を全教職員で行えるよう研修を実施する。</li> </ul>
特別支援教育	特別な支援を要する生徒について教職員の共通理解を図り、家庭との連携を深め、学校生活の様々な場面で、個々の特性や状態に応じた指導に努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般学級に在籍する特別な支援を必要とする生徒の「個別の支援計画」および「個別の導計画」の作成について研修会を開き、特に通級指導学級に通う生徒の作成に繋げる。</li> <li>・個別支援学級の生徒個々の特性や課題を把握し、卒業後の姿を見据えながら、一人ひとりにあった支援・指導を行う。</li> </ul>
学校運営協議会・地域連携	教育活動について積極的に発信し、保護者や地域住民からの理解と信頼を高めるとともに、地域と連携・協力を密にし、生徒の地域での活動を進める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校との合同学校運営協議会で9年間で育てる子ども像を策定する。</li> <li>・地域コーディネーターと協働して、学習支援の取組を行う。</li> <li>・生徒が地域活動へ参加できるように、活動の情報発信や参加を促す取組を行う。</li> <li>・学校だよりやホームページをさらに活用し、情報発信に努める。</li> </ul>
人材育成・組織運営	人材育成の視点を重視した組織編成を進め、若手職員、中堅職員を組織のリーダーとして起用し、更なる組織の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己観察書を記入する際に、キャリアステージに応じた目標設定ができるような資料を準備し、職員全体で人材育成に取り組むという意識を一層もてるようにする。</li> <li>・学年会・指導部会でのOJTを計画的に行う。</li> <li>・メンターチームによる研修を年間3回以上実施する。</li> </ul>

## いじめへの対応

いじめへの対応	全ての生徒が、安心して過ごせる環境をつくるために、生徒一人ひとりの心身に寄り添った生徒理解と生徒指導の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な教育相談活動や生活アンケートを行うことで、生徒の心身の変化を細かくとらえる。</li> <li>・いじめの未然防止・早期発見・早期対応に向けて、いじめ防止対策委員会を中心に指導体制をつくり、いじめ防止基本方針の点検と見直しを毎年度行う。</li> </ul>
担当	管理職 専任 生徒指導部	

## 土曜授業参観、学年・学級懇談会、PTA 総会

5月13日（土）に授業参観、学年・学級懇談会、PTA 総会が行われました。4月の授業参観では、学級活動の様子をご覧いただきましたが、今回の授業参観では、教科学習の様子をご覧いただきました。午前、午後と授業を参観していただきましたが、いかがだったでしょうか。生徒は、どの教科でも真剣に学習に取り組んでいるようでした。今年度も、高田中学校では、1年の国語、2，3年の数学で少人数指導を行っています。また、英語では AET（アシスタントイングリッシュ ティーチャー）とのチームティーチングを行っています。これらの取組を中心に、各教科で基礎・基本の定着とそれを活用しての思考・判断・表現の力を伸ばすように努力していきます。

午後には、1，2年は学年懇談会、3年は学級懇談会が開催されました。1年の学年懇談会では、担当教員の紹介と学習、生活面について担当者からの説明がありました。また、保護者の皆様から学校生活についての質問が寄せられ、担当者から回答がありました。

3時45分から体育館で PTA 総会が行われ、約170名の会員の皆様が出席され、予定されていた議事が無事に終了いたしました。その後、おやおやの会代表の三村様より、おやおやの会の説明がありました。今年度も、総会に多数の保護者が出席され、PTA 活動についてご理解いただいたことは、大変ありがたいことだと思っております。教職員と保護者・地域が活動とおして、しっかりとした輪をつくっていくことが子どもたちの健全な成長の大きな力となります。今後も PTA 活動へのご協力をお願いいたします。



国語（少人数指導）



数学



2年学年懇談会



PTA 総会

## 学校配当予算 28年度決算・29年度予算

平成28年度の学校配当予算の決算と今年度の学校配当予算は次のとおりです。29年度予算は、前年度と比較すると135万円ほど減額されています。これは、昨年度は教科書が変わったため、指導書などの購入に充てられた予算が今年度は配当されなかったためです。今年度は、設置から20年以上経過したカーテンや机椅子、黒板などの修理や再整備に取り組んで行く予定です。今年度も、限られた予算の中で、より充実した教育環境を整備することを目指して、計画的な予算の執行と節約に努めていきます。

### 1. 学校運営振興費

費目	平成28年度決算		平成29年度執行計画		主な執行内容
	配当予算額	決算額	配当予算額	執行予定額	
報償費	280,000	5,000	280,000	0	他費目へ流用
消耗品費	8,432,000	7,519,038	7,315,000	7,369,000	各教科教材、各種用紙類、事務用品、印刷関連用品、管理用消耗品 他
食糧費	50,000	48,720	50,000	50,000	行事来賓用弁当代 他
印刷製本費	126,000	39,420	124,000	68,000	広報誌印刷、封筒印刷
修繕料	132,000	181,413	128,000	300,000	教材教具修理、事務機器修理 他
通信運搬費	121,000	116,000	121,000	100,000	切手、保管替え運搬料
手数料	60,000	253,157	60,000	200,000	図書装備、ピアノ調律 他
委託料	137,000	91,800	137,000	137,000	学校契約処理廃棄物
使用料及び賃借料	720,500	946,302	625,000	745,000	自然教室生徒輸送費、卒業行事関係施設入場料、成績処理ソフト使用料
学用器具費	2,340,000	2,478,481	2,275,000	1,500,000	各教科教材、事務機器、部活動用備品、視聴覚機材 他
図書費	1,002,000	820,893	967,000	967,000	生徒図書室用図書
負担金補助及び交付金	20,600	0	24,000	0	他費目へ流用
施設小破修繕	830,300	1,814,396	830,300	1,500,300	ガラス修理、雨漏り修繕、消防設備改修、ネットワーク整備、ろ過機修繕 他
校地小破修繕	64,500	0	64,500	64,500	校庭及び校庭関連施設修繕
施設入場料(追加配当)	38,000	38,000	申請予定		卒業行事関係施設入場料
計	14,353,900	14,352,620	13,000,800	13,000,800	(総額裁量性予算のため費目予定額を超過して運用できます)

### 2. 学校管理費

費目	平成28年度決算		平成29年度執行計画		主な執行内容
	配当予算額	決算額	配当予算額	執行予定額	
報償費	200,000	173,000	200,000	200,000	学校巡回員などへの報酬
燃料費	26,920	26,920	27,000	27,000	式典等の灯油など暖房用(本校は都市ガス使用のため)
計	226,920	199,920	227,000	227,000	